

森 森小学校だより

令和3年1月6日

学校だより NO.11

3 学期始業式 校長式辞

自分の成長を実感しよう！

距離保ち静かに進む初詣 初春の決意も新た始業式



あけましておめでとうございます。冬休みはどうでしたか。今年はずっとより早い3学期のスタートとなりましたが、新たな気持ちでがんばっていきましょう。

さて、今日は24節気の小寒。寒さがいちばん厳しくなる、やや手前の頃。寒の入りを迎え、2月の立春になる寒の明けまでの約1か月が寒の内です。「寒が明けたら出かけよう」などと、大人が口にするのを耳にしたこともあるでしょう。小寒というくらいですから、もっと寒さが厳しいころの大寒というのもあります。この時期は、本当に寒い時期なので、新型コロナウイルスはもちろんのこと、風邪やインフルエンザへの予防も大切です。これからはマスク、うがい、手洗い、3密対策をしっかりと続けましょう。

72候でいうと「芹乃采う（せりさかう）」明後日、1月7日には、今年も健康でありますようにと願って、春の七草の入った七草粥をいただきます。なぜ、まだ真冬の1月に春の七草かと思うでしょう。実は、昔と今とでは暦が1か月半くらいずれているのです。今の1月は昔の春です。お正月には、ごちそうをたくさん食べて、おなかもきつと疲れていることでしょう。そこで、体をいたわるためにも七草粥がよいのです。

ちなみに、春の七草とは、せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろです。最近ではスーパーで七草粥のセットが売られていますので、お家で食べる人も多いと思います。この七草を覚えるために、日本人は昔から五七五七七、短歌のようなリズムで口ずさんできました。「せり・なずな/ごぎょう・はこべら・ほとけのざ/すずな・すずしろ/これぞはるのななくさ」皆さんに私は俳句作りを勧めています、日本では昔から五七五七七や五七五のリズムに慣れ親しんできたのです。

3学期は51日間というとても短い学期です。あっという間に過ぎ去ってしまいます。一日一日を大切にしましょう。森小学校の3学期の目標は、「自分の成長を実感」です。「わかるようになった自分」「できるようになった自分」を感じられるように努力していきましょう。



12月の俳句

あきのじき かれはがおちる おとがなる 小倉吏乃 あきはきにもみじがいっぱい 平野心優菜
おふるには ゆずがつかれをとるからね 若桑空菜 ふゆやすみ ゆきがわらって おどってる 大村直太郎
冬が来た こたつに入る みかんだね 松浦瑞希 はつもうで あまぎけ飲んで おいしいな 廣岡薫
冬になり ふとんの中で うずくまる 山本祥穂 クリスマス くるとなんだか うれしいな 栗田陽矢
朝起きて ベランダ凍る しもだたみ 野口紗乎乃 コロナでね みじかい休み 暗い日々 山崎蒼空